

# HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第 2660 地区)

WEEKLY BULLETIN

No.14

## 東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日  
例会日 毎週月曜日 12:30~  
例会場所 シェラトン都ホテル大阪3F  
事務局 東大阪市小阪本町1丁目5-14  
〒577-0802 小阪本町ロイヤルハイツ 405号  
TEL: 06-6753-8823  
FAX: 06-6753-8826  
E-mail: jahcrc@gmail.com



会長 岡本 慎一  
会長ノミニー 岩橋 竜介  
副会長 宮田 照男  
幹事 細川 勝治  
会報委員長 佐井 義昌

## ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

ロータリーは機会の扉を開く

2020~2021 年度 国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク

### 第 2157 回例会 令和 3 年 4 月 5 日 (月曜日) 第 14 号

<b>本日の例会</b>	4月5日(月)	第1例会
● ソング	『町に灯を』	
● 卓話	『最近の台湾事情』	
	台北駐大阪経済文化弁辞所総領事 李世丙様	
● 本日の献立	フランス料理	
<b>次回の例会</b>	4月12日(月)	第2例会
● 卓話	『献血について』	
	日本赤十字血液センター様	
<b>前回の例会</b>	3月22日(月)	第3例会

#### 会長挨拶 会長 岡本 慎一

みなさまこんにちは。  
本日は、再開して3回目の例会となります。  
彼岸を迎えて、本当に暖かになって参りました。  
さて、私の方は、前回例会後、先週末にIM4組の会長会議が行われました。  
IM4組の他クラブも例会を再開している様子でした。  
また、奉仕活動の方もコロナの様子をみながら、支援を受ける方のニーズをふまえて順次行われているようでした。  
今後、地区の方では、ロータリー希望の扉プロジェクトと題して新たな奉仕の試みが行われるようです。こちらの方は、詳細が分かり次第ご案内いたします。最後に、事務局の脇門さんは本日最後となります。今までありがとうございました。

#### 幹事報告 幹事 細川 勝治

- 3月25日(木)の第3回情報集会は、中止となりました。  
ご確認のほどよろしくお願い致します。
- 4月5日(月)例会終了後、第7回定例理事役員会を5階カトレアの間にて開催致します。理事役員の皆様には宜しくお願い致します。

#### 出席報告 帆足 委員

本日の会員数	21名
本日の出席者数	17名
本日の出席規定適用免除会員	13名
本日の出席率	94.44%
3月8日の修正出席率	90.48%

#### ニコニコ箱報告 副SAA 久武奈緒美

岡本会長 本日は、脇門さん例会事務最後となります。ありがとうございました。

細川幹事 本日は卓話担当です。宜しくお願い致します。

百済会員 脇門さんお世話になりました。

小川会員 例会欠席のお詫び

尾崎会員 脇門さん、長い間ありがとうございました。

## 卓話

## 細川 勝治会員

### 「講道館 柔道と私」

柔道は、柔の術を用いて徳義涵養を目的とした共道、武道の事であります。

20世紀終盤までに、その修養に用いられる嘉納治五郎流・講道館流の柔術技法を元にした理念を指して「柔道」と呼ぶことが一般化しています。

警察と柔道の結びつきは明治21年頃、警視庁の武術大会で戸塚流と試合し、勝った事から、当時の三島通康警視總監が、講道館柔道を警視庁の必修化として採用した為、全国に広まったそうです。

現在は、柔道または剣道（女性のみ合気道）が必修科目となっています。

日本の学校教育においては1898年(明治31年)より柔道が必修正課になりました。

その様な流れから警察と柔道の関わりが深くなり、その後、企業の実業団活動が行われ、柔道がオリンピック競技となってから、選手育成に力を入れ1980年に大学柔道（学柔連）と実業団柔道（実柔連）の大組織が発展していきました。

そして1992年のバルセロナオリンピックでは、正式種目に採用されました。

柔道には、立ち技、寝技、関節技、絞め技があります。当時は今の様な体重別が無く、重量と軽量が戦う場合がありました。その後、体重別ルールでの試合が行われる様になりました。

最初は4階級その後6階級に柔道のルールも変更が度々あり、最終的には現在のルールになりました。勝ち負けの基準は、一本、技あり、有効、効果（寝技は20秒で技あり）25秒で一本になります。

ここから私の柔道への道を少し話させて頂きます。私が18歳の時、東京オリンピックが開催され、皆さんも御存知かもしれませんが試合直後のエピソードがあります。

オランダのヘーシンクと日本の神永選手の試合で、日本選手が決勝戦で敗れたのですが、試合後、柔道家にとって神聖な場所である畳の上に、応援者が上

がる事をヘーシンクが止めた場面をいまだに覚えています。

当時、私達の柔道の先生は代々、天理大学から派遣されており、高三の頃、毎年恒例の合宿に参加していた私は、オリンピックに向けて神永対応の作戦を立てて練習していたヘーシンクを、間近で見ました。

ここから私の柔道を少し話します。

当時、合宿に参加していた私は監督から天理に来ないかとスカウトされました。条件は、学費無し、月に5,000円の小遣い、怪我をして柔道が出来ない場合は条件取り消しという事でしたが、私が練習があまりにもきつかったので断り近畿大学へ進み、大学一年で3段を取り、四年では4段を取得しました。その後、卒業してからは連盟の審判員になり、城東区の柔道場（ニュージャパン）や大阪市立修道館で奉仕させていただきました。

柔道で学んだ事はたくさんありますが、友人が全国にいる事が一番で年に何回か、同じ釜の飯を食った仲間達で集まり、酒を飲む事が今でも嬉しくて楽しいです。

最後に柔道を通して良かった事は、やはり多くの人と接して教える事が出来た事だと思います。

